

初任運転者用 運行指示書

TO :  
様：  
ツアーコード：運転教習 2日目  
ガイド：

FM :  
担当：  
人数：  
出発日付：

日期	発着地	配車	観光内容	宿泊ホテル
2日目		大型バス 一台	車庫（8：00発）⇒本社近辺（車窓） ⇒東日本観光バス東京営業(11:00-12:00休憩) ⇒浅草近辺（車窓）⇒上野近辺（車窓）⇒秋葉原近辺（車窓）⇒皇居近辺（車窓） ⇒銀座近辺(15:00-15:15休憩)⇒屋形船・越中島（車窓） ⇒八千代北宇佐美GS（給油）⇒車庫（17：00着） 昼食：なし 夕食：なし	

※渋滞によるスケジュールを変更する場合があります。ドライバーさんのご協力をお願いします。

手配会社：

緊急連絡電話：

2024/2/22

バス手配会社：東日本観光バス担当者：佐藤 浩司 緊急連絡電話：0476-33-4393

ドライバー情報：

指導運転手：

☆運行に関する注意箇所：高速道路上では車間距離を十分取る事。 ☆(実車は→・回送は⇒になります。)

☆その他運行の安全を確保するために必要な事項：休憩は2時間以内に1休憩15分以上必ず取る事。

☆運行に変更があった場合：事務所に連絡の上、指示書に書き加えて下さい。☆都内でのアイドリング禁止。

☆1日の拘束時間☆ 13時間以内（上限15時間、14時間越えは週3回までが目安）

☆休憩時間☆ 継続11時間以上与えるように努めることを基本とし、9時間を下回らない

☆運転時間☆ 週2回まで一運行10時間まで\*可※1日当たり9時間（2日間の平均）

☆実車距離☆ 昼間ワンマン運行の一運行の実車距離は、500km（当該運行の実車運行区間の途中に合計1時間以上（分割する場合は、1回連続20分以上）の休憩を確保している場合にあっては600km）を超えないものとします

☆夜間ワンマン運行☆（実車運行区間の一部が午前2時から午前4時までの間にある運行）

一運行の実車距離は、500kmを超えないものとします。

ワンマン運行で一運行の実車距離が夜間1日500kmを超える運行を行う貸切バスの運転者は、当該運行の実車距離100kmから500kmの間にあるいずれかの休憩地点において運行管理者又は補助者に体調等を報告する必要があります。

☆2人乗務の特例☆

1日の最大拘束時間を19時間まで延長でき、また、休憩期間を5時間まで短縮できます、また、距離による制限はなくなります。

☆回送距離☆運転時間内について収まれば距離の制限はありません。